



チャレンジ
★**「キミ」の挑戦を**★
★**待ってる!**

久世こども園(久世)



デイサービス輝らら(湯原)



勝山こども園(勝山)

2024年 夏のボランティア体験事業参加者募集中です!

真庭市社協は、7月～8月の夏休み期間に、市内の保育園や高齢者・障がい者・児童施設、ボランティアグループ、図書館等の協力のもと、「夏のボランティア体験事業」をおこなっています。

ボランティア活動を通じて、福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いのなかから、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考えることを目的として実施しています。

昨年参加した方はもちろん!ボランティア活動に興味はあるけど、まだ参加したことの無い方、この夏、ボランティア活動に参加してみませんか。

昨年の参加者の声

- ・初めてのボランティアだったので、初めはうまくいかなかったけど、日数が増えていくと自分から行動できた。
- ・進路についても考える事ができた。
- ・職員さんが、1人1人に寄り添い、常に笑顔で接していただけるのを見て、介護士の仕事に関係なく、自分もこんな大人になりたいと思った。

詳しい内容は次のページを見てね



2024「夏のボランティア体験事業」参加者募集中!!

対象者

ボランティアに興味があり、次の条件を満たす方

- ①真庭市に在住または在学の方、真庭市に勤めている方
- ②事前研修・活動調整・事後研修に参加できる方

募集期間

令和6年6月3日（月）～令和6年6月17日（月）

ボランティア活動期間・活動場所

令和6年7月19日（金）～令和6年8月30日（金）

各学校、真庭市社協ホームページにある受け入れ先一覧から活動場所を選びます。

※受け入れ施設と調整を行い、上記期間の希望日で活動を行います。

※中学生は、原則、お住まいの地域での活動をお願いします。



活動中の様子（花岡デイサービスセンター：北房）

参加申込

参加申込書に350円（ボランティア活動保険料）を添えて、学校または最寄りの社協へご提出ください。

注意点

- ・ボランティア活動中は、手洗い、うがい、アルコール消毒をこまめに行ってください。
- ・体調不良、発熱、風邪症状等がある場合は、活動先に必ず連絡を入れ、無理な活動はしないようにしてください。



ボランティア体験のながれ

6月17日
締切

参加申込

申込書に必要事項を記入し、学校または最寄りの社協に提出します。

6月下旬
7月中旬

事前研修会・活動調整会議

ボランティア活動の詳しい流れなどの説明を受けます。また、受け入れ施設の担当者と活動の注意事項、活動日、活動内容などについて確認を行います。

7月下旬
8月中旬

ボランティア体験

自分自身の目標や課題を設定して、活動に取り組みます。1日の活動を振り返り、次回からの活動に活かします。

8月中旬
8月末

事後研修

活動を通して感じたことや成果、今後の抱負等を参加者で話し合い、体験をより有意義なものとしします。

修了

事前・事後研修会出席、ボランティア活動実施、ボランティアノート提出の全てを満たした方に修了証をお渡しします。

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 四月三十日

合計 九十七万九千二百六十円

【本所】

湯川	裕行(檉)	西	香典返し
武田	徹(久)	世	忌明け
福富	宏一(久)	世	香典返し
岡田	学(草加部)	世	香典返し
金子	文雄(久)	世	忌明け
清友	淳司(草加部)	世	香典返し
村岡	正之(中原)	世	忌明け
伴	隆夫(檉)	西	香典返し
行本	敦江(久)	世	香典返し
國米	みどり(久)	世	退職お礼
高橋	晴利(草加部)	世	忌明け
田中	勝文(目)	木	香典返し
滝本	幹男(三)	阪	香典返し
滝本	幹男(三)	阪	忌明け
門城	佳枝(台金屋)	阪	香典返し
門城	佳枝(台金屋)	阪	忌明け

【北房支所】

(株)ミヤタライフサービス

新田	孝(五)	名	篤志寄付
津田	悦子(上中津井)	見	見舞返し
宮田	英幸(上水田)	香	香典返し
池田	京子(上水田)	忌	忌明け
柿本	静子(上水田)	見	見舞返し
村上	千里(上水田)	香	香典返し

【落合支所】

桐山	清志(巨)	土	香典返し
桐山	清志(巨)	土	忌明け
大塚	正子(関)	関	忌明け
松下	浩久(田)	原	香典返し
池田	佐登志(古)	見	忌明け
松永	隆(田)	原	香典返し
井元	善夫(田)	原	忌明け
杉本	満(佐)	引	香典返し
初岡	廣宣(日)	名	香典返し
初岡	廣宣(日)	名	忌明け
檀本	和良(西河内)	内	香典返し
難波	洋(鹿)	田	香典返し
名和	志郎(落合垂水)	水	香典返し
庄司	玲子(中)	中	香典返し
河内	米寿(を祝う会)	会	香典返し

【勝山支所】

川勝	一弘(本)	郷	忌明け
古谷	隆雄(江)	川	香典返し
古南	洋一(勝)	山	香典返し
山本	邦夫(勝)	山	香典返し
山本	邦夫(勝)	山	忌明け
川元	啓二(月)	田	香典返し
横山	博美(鉄)	山	香典返し

心配ごと相談所(6月の予定)

※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	27日(木)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	13日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	26日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	7日(金)	13時~16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	11日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	20日(木)	
中和(中和デイサービスセンター)	7日(金)	9時~12時

電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263
※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

【湯原支所】

半田	優(鉄)	山	見舞返し
牧田	剛(社)	社	香典返し
牧田	剛(社)	社	忌明け
中山	真吾(豊)	栄	香典返し
北浦	信夫(仲)	間	香典返し
植木	保(仲)	間	香典返し
小椋	弥(田)	羽根	香典返し
前田	憲之介(麓山下和)	和	香典返し
実原	善寛(麓山下和)	和	香典返し
曾根	田勝治(麓山下和)	和	香典返し
池田	基良(麓山西霧部)	部	香典返し
池田	基良(麓山下徳山)	山	香典返し
多間	和久(麓山下徳山)	山	香典返し
多間	和久(麓山下徳山)	山	忌明け
向林	啓子(麓山上福田)	田	香典返し

【中和支所】

前田	憲之介(麓山下和)	和	香典返し
実原	善寛(麓山下和)	和	香典返し
曾根	田勝治(麓山下和)	和	香典返し

【川上支所】

池田	基良(麓山西霧部)	部	香典返し
池田	基良(麓山下徳山)	山	香典返し
多間	和久(麓山下徳山)	山	香典返し
多間	和久(麓山下徳山)	山	忌明け
向林	啓子(麓山上福田)	田	香典返し

たべものステーション

事業寄付者一覧

【敬称略】(4月30日)

宮島 啓人(月田)

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
ご寄付は社会福祉協議会の
行います各種社会福祉事業へ
活用させていただきます。



たべものステーションへ
ご協力ありがとうございました！
ございました！



4月に行った「たべものステーション」事業への食品の募集に、地域の方や企業などから計6件の提供をいただきました。
皆様からお寄せいただいた食料品などは、真庭市にお住いの緊急的に食料品等を購入することが困難な世帯に提供し、地域での自立支援のサポートや継続的な相談支援事業等に活用させていただきます。

「食品募集スペース」

増えています

地域の皆様のご協力で、常設の募集スペースが市内に増えています。
いただきました食品は、職員が定期的に回収し、必要としている世帯へ提供しています。

【令和6年5月末現在の設置場所】※敬称略・順不同

- ・社協本所・各支所
- ・株式会社イズミゆめタウン久世
- ・勝山公民館(勝山文化センター)
- ・月田公民館
- ・富原公民館



勝山公民館(勝山文化センター)



株式会社イズミ ゆめタウン久世

令和6年能登半島地震災害義援金の募金活動を行いました!



5月12日(日)、中央図書館前駐車場、勝山保健福祉センターで『ないませマルシェ』が開催され、真庭市社協勝山支所が「たべものステーションの食品寄付」の呼びかけと、「令和6年能登災害義援金」の募金活動を行いました。

当日は、雨の降る中でしたが大勢の方がご協力くださり、総額10,852円の募金が集まりました。

真庭市社協本所・各支所でも義援金の募集を行っています

【募集期間】

令和6年1月5日(金)～令和6年12月27日(金)

※被災地の状況に応じて、期間を延長する場合があります。



真庭市社協が義援金を岡山県共同募金会に送金

岡山県共同募金会が県内の義援金をまとめて被災地に送金

被災地の配分委員会で金額や配布方法を検討



見舞金として全額被災者へ。生活再建に活用されます!

石川県に送られた義援金は第1次配分がすでに行われ、「全壊」の世帯には20万円、「半壊」の世帯には5万円が見舞金として送られました。現在、2次配分が始まっており、義援金の募集が終了するまで被災者に見舞金が送られます。

高齢者の憩いの場「サロンまほろば中和」

代表の金山 弘代さんに話を伺いました!

中和支所から
こんにちは!



由井堅史専門員

まほろばの名前の由来は?

古事記の有名な歌からとりました。「まほろば」は「素晴らしい場所」や「住みやすい場所」という意味で、中和がまさにそんな場所だと感じています。

どのような活動をしていますか?

現在、会のメンバーは11名。毎週木曜日の午後、デイサービスセンター「すずのこハウス」に集まり、脳トレや体操をして体を動かしたり歌を歌ったりして和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい時間を過ごしています。

昨年度は37回開催し、のべ340人の方の参加がありました。

サロンをはじめたきっかけは?

私は学校卒業以来ずっと中和を離れていて、退職を機に中和に帰ってきました。ここに集まっている人たちは長年にわたってずっと中和を守って来てくれた人たちです。そんな人たちに

少しでも恩返しをしたいという気持ちでこのサロンをはじめました。

今後の活動について

高齢者が社会に参加することが、認知症やフレイル(加齢によって心身が老い衰え、社会とのつながりが減少すること)の予防につながると感じています。一人でも多くの方がこの地域で元気で過ごされることを願って、今後もこのサロンを続けていきたいです。



参加者の皆さんと脳トレに取り組む金山さん(写真奥、緑色の服)



サロンの締めくくりは、まにわ版ラジオ体操です

広報担当のつばやき

中和支所通信の「古事記の有名な歌」とは、ヤマトタケルノミコトが「倭は国のまほろば 豊なづく青垣 山籠れる 倭し麗し (大和は国の中で最もよいところだ。重なり合った青い垣根の山、その中にこもっている大和は美しい) :奈良県公式HP」と、戦で傷を負い、帰れない故郷を偲んで歌ったものだそうです。(井上)



真庭市社協HP

発行所: 社会福祉法人 真庭市社協 719-3201 真庭市久世2928 http://www.maniwa-shakyo.or.jp
Tel 0867-42-1005 Fax 0867-42-2263 E-mail: m.shakyo@gmail.com
2024.6.1 NO.230